



ライフサイエンス アントレプレナー 入門塾2018

5月19日(土)開講!
全8回 毎月第3土曜

大学・研究機関・産業界の第一線で活躍する講師による専門的かつ入門的な講義と少人数制が魅力のセミナーです。ライフサイエンスビジネス全般の現状・課題のほか、起業・事業開発に必要な知財やファイナンスなど技術経営に関する知識、グローバルな視点も織り込んだアントレプレナーシップ、オープンイノベーションについても学びます。

対象

- ・ 学生、大学等の機関研究者、企業の研究者・事業開発担当者
- ・ 健康科学・医療に関連する研究・事業開発・起業に興味を持つ方、または支援する方

開催期間 5/19(土)～12/15(土) 13:30～19:30(全回共通、交流会も含む)

会場
・ 大阪会場：公益財団法人都市活力研究所(グランフロント大阪 タワーC 7階)
・ 神戸会場：健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス「iKaFE(あいかふえ)」
(神戸市中央区雲井通5-3-1 サンパル7F、JR三ノ宮駅より徒歩3分)

定員 25名

参加費 社会人 20,000円、大学院生 5,000円 ※全8回分(交流会費を含む)
※交流会でのネットワーキングもこの塾の重要なカリキュラムの一部です。
そのため、全8回ご出席を前提として交流会費を含む費用を開講日に徴収いたします。

申込み問合せ mot7@urban-ii.or.jp ※メールにてお申し込み下さい
公益財団法人都市活力研究所 担当：味村/安藤 TEL. 06-6359-1322

- ## 受講上の注意
- 全8回出席することを前提でお申し込み下さい。
 - 参加者全員とのネットワーク形成のために、交流会はプログラムの一部としていますので必ずご参加下さい。
 - 各講義の習熟度、内容・受講の感想などを把握するため、アンケートへの回答とプログラム終了時にレポートの提出をお願いします。
 - 7回以上の出席、および修了レポートを提出される方には修了証を授与します。



ライフサイエンスアントレプレナー入門塾2018 カリキュラム

1

5/19 (土) 神戸会場

●オリエンテーション

森一郎 (神戸大学大学院 科学技術イノベーション
研究科 特命教授)
味村和洋 (都市活力研究所 主席研究員)

①ビジネスのための価値創造定理

「儲かる「価値」と儲からない「価値」の創り方」

並木幸久 (国際総合知財ホールディングス
代表取締役社長)

森 一郎

外資系製薬会社にて20年超の創薬研究を経て、2016年より現職。創薬研究・教育活動に加えて、神戸リサコン事業の人材育成プログラムを担当。

味村和洋

ライフサイエンス分野の産業振興事業に約7年間従事。最先端研究連続セミナーをはじめとする人材育成事業や創薬関連の企業コンソーシアムの運営を担当。

並木幸久

(独)産業技術総合研究所から独立し、2006年(株)国際総合知財ホールディングスを設立。コーポレートベンチャーキャピタル設立支援、国際事業開発支援、知的財産運用支援、新規事業開発支援及び国際人材育成等に従事。現在九州大学、山口大学の客員教授として価値工学を研究し、企業や学生の創業支援、国際技術ビジネス戦略教育及びデータサイエンス教育に従事。



2

6/16 (土) 大阪会場

②「勃興するバイオエコノミーと岐路に立つ日本」～デジタル×バイオ時代の到来～

山本 一彦 (神戸大学大学院
科学技術イノベーション研究科 教授)

③「バイオベンチャーの目論見書解説」

松田一敬 ((同)SARR/京都工芸繊維大学)

山本一彦

住友電気工業(株)、(株)野村総合研究所を経て、1998年に(株)クラシック・キャピタル・コーポレーションを創業。創業期専門のVCとして長年にわたりベンチャー企業の投資育成に取り組む。2016年1月神戸大学発ベンチャーの創業支援等を目的に設立された(株)科学技術アントレプレナーシップの取締役に就任。2016年4月神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科教授に就任。

松田一敬

慶應義塾大学卒業後、山一證券(株)証券引受部を経て、同社ロンドン現地法人にて中東、アフリカ、東欧諸国等を担当。国内初の地域密着型VCである北海道VC設立。2000年、国立大学発ベンチャー第1号の設立に関与するなど、大学発ベンチャー支援の国内の草分け。文部科学省科学技術・学術審議会委員、AMED科学技術調査員等公職多数。



3

7/21 (土) 神戸会場

④「基礎研究活動と事業化 －理研シーズの事業化例－」

片岡洋祐 ((株)Kokorotics 代表取締役社長)

⑤「判断力～理論と直感」

山口 周 (コーン・フェリー・ヘイグルズ株
シニアクライアントパートナー)

片岡洋祐

現在、国立研究開発法人理化学研究所 生命機能科学研究センター チームリーダー、岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科・岡山大学大学院医歯薬学総合研究科客員教授。平成 27 年「(株)Kokorotics」を設立し代表取締役。主観的気分測定ツール「KOKORO スケール」等を用いてさまざまな生活・ビジネスシーンでの心理調査・解析およびマーケティングツール・コミュニケーションツールの開発をおこなう。

山口 周

慶應義塾大学文学部哲学科卒業、電通、ポスコン等を経て現職。消費財、メディア、流通、情報通信等の業界に対し、事業戦略策定、人材活性化、イノベーション促進等のテーマでのコンサルティング経験が豊富。著書『世界で最もイノベティブな組織の作り方』『世界のエリートはなぜ「美意識」を鍛えるのか? 経営における「アート」と「サイエンス」』(光文社新書)



4

8/25 (土) 大阪会場

⑥「英国式イノベーションと日本文化」

佐相宏尚 ((株)ケンスリッジコンサルタンツ
代表取締役社長)

⑦「人と組織を動かす プレゼンテーションの極意」

新名史典 ((株)Smart Presen 代表取締役)

佐相宏尚

立命館大学法学部卒業後、日系商社を経て外資系携帯電話メーカー等で事業開発・技術提携・エコシステム構築などを20年以上にわたり担当。スタートアップに参画した後、世界有数の技術コンサルティングファームであるCambridge Consultants Ltd日本法人を2015年2月に設立、ライフサイエンス分野含む様々な日本企業の変革支援に従事。

新名史典

圧倒的なプレゼン機会の経験をベースに、「人と組織」を動かすためのプレゼンテーション理論を確立。年間280件の企業研修での指導にあたりとともに、MOTスクールのほか、奈良先端科学技術大学院大学、大阪府立大学などの研究機関で登壇。数多くのプロジェクトでプレゼンテーションブラッシュアップの指導にあたる。



ライフサイエンスアントレプレナー入門塾2018 カリキュラム

5

9/15 (土) 大阪会場

- ⑧「健康寿命延伸への取組みと
その課題」
浦田千昌 (特非)健康ラボステーション 理事長)
- ⑨「海外デジタル技術動向の
キャッチアップ」
福井知弘 (富士通(株) サービステクノロジー本部
技術戦略室 シニアマネージャー)

浦田千昌

立命館大学経営学部経営学科卒業後、1991年旧住友銀行入行、2003年(株)育星会入社、2013年NPO法人健康ラボステーション設立(2015年認定NPO法人へ)。イオンモールや阪急阪神ホールディングスなどでの顧客向け健康測定会をはじめ、コニカミノルタ(株)や住友商事(株)など企業では、社員向け健康測定&栄養相談会を実施。昨年からは、理化学研究所や医薬基盤・健康・栄養研究所との共同研究をスタート。



福井知弘

2001年慶應義塾大学政策・メディア研究科を修了同年、富士通(株)入社
地方自治体を中心とした公共システムの企画・開発・運用に従事後、クラウド技術を用いた企業システム構築の技術支援に携わり、2017年より、デジタル技術の研究に専念。



6

10/20 (土) 大阪会場

- ⑩「ベンチャー起業と
メンタルトレーニング」
安達宏昭 (株)創晶 代表取締役社長)

安達宏昭

2003年大阪大学大学院工学研究科博士後期課程、電気工学専攻 修了、博士(工学)、2003年大阪大学大学院工学研究科助手、2005年(株)創晶代表取締役社長、2011年社会福祉法人あおば福祉会理事、2013年(株)創晶専心代表取締役社長、2013年柴又運輸(株)顧問、2014年(株)創晶大学代表取締役社長、2016年(株)dotAqua代表取締役社長、2016年(株)A・P・M 取締役、2016年(株)創晶超光代表取締役社長、2016年大阪大学大学院工学研究科招へい教授。

異分野連携による研究成果で大学発ベンチャーを起業して早くも13年が経ちました。その間に5社のベンチャー設立に関わり、多くの苦楽を経験してきました。今日まで走り続けてこれたのは、補完的な関係が構築できるパートナーと上手く連携できたことが要因として考えられますが、そのベースには、メンタルトレーニングの存在があります。個人のメンタル状態や他人とのコミュニケーション、新しいことへの挑戦など、いろいろな場面で活用できると思います。



7

11/17 (土) 大阪会場

- ⑪「知財戦略
知財実務40年から見えること」
山本秀策 (山本秀策法律事務所 弁理士)
- ⑫「製薬会社のオープンイノベーション」
有岡伸悟 (塩野義製薬(株)事業開発部
オープンイノベーション)

山本秀策

1966年大阪大学工学部醗酵工学科、1966年キッコマン醤油(株)、1974年弁理士登録、同社退社、1978年米国Armstrong, Nikaido, Marmelstein & Kubovcik、1978年米国The Catholic University of America Law School1979年 USPTO Patent Academy、1979年山本秀策特許事務所開設、2014年山本特許法律事務所(弁理士)。知財法業務と一般法業務を一体的に行う総合法律事務所(代表・弁護士 山本健策)、2015年三菱東京UFJ銀行と業務提携、2017年福島県と知財戦略一貫事業の業務委託契約。



有岡伸悟

2004年大阪大学大学院工学研究科博士前期課程
2010年北海道大学生命科学院博士後期課程修了
2004年塩野義製薬株式会社入社
事業開発部にてアカデミアシーズの発掘や、産産連携等を起点としたオープンイノベーション業務に従事。



8

12/15 (土) 大阪会場

- ⑬「リーダーシップの本質と実践」
能見貴人 (FORESIGHT&LINX 代表取締役社長)

能見貴人

1986年東京大学大学院薬学研究科 博士課程修了、1986~1990年大阪大学産業科学研究所 助手、1989~1990年Roche 分子生物学研究所 ポスドク、1990年岡山大学工学部生物応用工学部 助教授、1996年ノバルティス 移植研究領域 マネージャー、1999年GSK筑波研究所生物科学研究部 部長を経て所長、2007~2014年リーダーシップ開発 コンサルタント & 幼児の創造性開発のための教室 主宰、および製薬研究開発&事業開発 コンサルタント、2014~2017年Director, External Science & Partnering, Sanofi Global R&D、2017年5月より現職。今日、あらゆる局面でリーダーシップの重要性が唱えられているが、一方でリーダーシップの本質とは何かという問いに明確に答えられる人は少ない。多くの場合リーダーシップとマネジメントが混同され、組織でのリーダーシップ開発が間違った方向に進められているケースも少なくない。本講では、リーダーシップに関する様々な疑問に答えつつ、リーダーシップの本質を定義し、リーダーとして心に留めておくべき重要な点を解説する。



●まとめ・修了証授与式

ライフサイエンスアントレプレナー入門塾2018

<入門塾の目的>

企業内起業・新規事業開発や起業にご関心をお持ちの方々のための、連続8回のアントレプレナーシップ入門セミナーです。健康や医療ビジネス全般の現状・課題理解、事業開発や起業のために役立つ基本知識、マインドセット醸成のための講義等を、異業種・異分野の方にも分かり易く講師陣に講義して頂きます。少人数制ですので、講師を含む参加者全員とのネットワーク形成も受講者皆さんの大きな目標として頂きます。

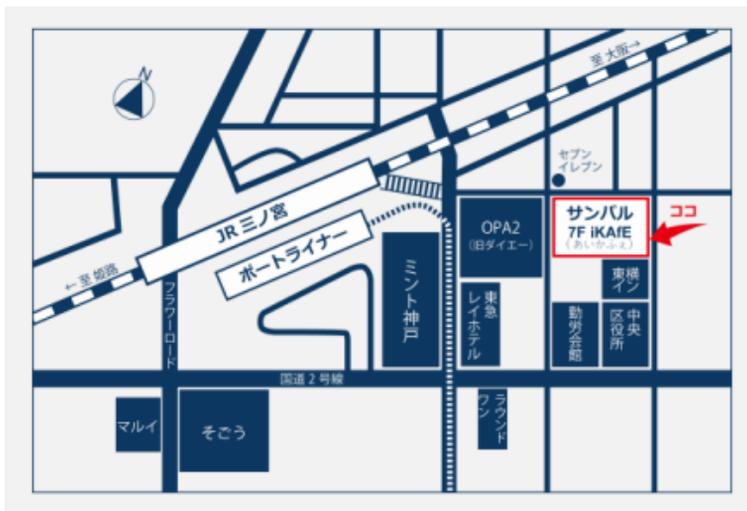
さらに、ライフサイエンス関連ビジネスのエコシステム構築を目指すJST支援事業「健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス」の活動・連携情報、大阪・関西でのライフサイエンスにおける事業化・起業の支援情報を得るためのオープンイノベーション入門セミナーとしてもご活用下さい。

<受講理由・入門塾活用例>

職種	所属	活用例
研究者	大学院、理化学研究所	企業人との接点、オープンイノベーションや起業についての学びを得る
起業支援担当者	シンクタンク、 監査法人の若手・中堅	ライフサイエンスビジネスの現状理解とネットワーク
コーディネーター	産学連携担当者、 オープンイノベーション担当者	異分野との接点、外部ネットワークの拡充
研究開発・ 事業開発担当	大企業 (製薬・食品・化粧品・IT関連等)	オープンイノベーションによる企業内起業を目指す
-	中小企業	新規事業・連携先の模索、自社技術の活用価値を高めるための情報収集、入門レベルの社外教育、ネットワークづくり

神戸会場

健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス
三宮拠点「iKaFe (あいかふえ)」
(神戸市中央区雲井通5-3-1 サンバル7F)



大阪会場

公益財団法人都市活力研究所 セミナー室
(大阪市北区大深町3番1号
グランフロント大阪 タワーC 7階)

